

USPTO、韓国特許庁と共通特許分類の試行開始

2013年6月7日
JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁（USPTO）は6月5日、韓国特許庁（KIPO）が特定の技術分野において共通特許分類（CPC）を付与する試行プログラムを開始したと発表した¹。

この試行プログラムにおいては、韓国において特許出願が活発な技術分野をKIPOとUSPTOとが共同で特定し、特定された技術分野の出願に対してKIPOがCPCを付与するもの。

今回のプレスリリースにおいて、USPTOのレア長官代行は「KIPOとのCPC試行プログラムの開始を楽しみにしている。2庁間の良好な協力関係により行われるこの試行プログラムは、イノベーションコミュニティに対して多大な利益を提供することになる。」旨述べている。

また、KIPOのキム庁長は「この試行プログラムによって、韓国の特許文献を効果的に審査官が検索できるようになるため、両庁における審査の質を改善することに役立つ。また、2庁間の協力関係を深化させる基礎となる。」旨述べている。

（了）

¹ [USPTO ウェブサイト](#)